

武川岳ハイキング

半日で物足りない方は、武川岳にチャレンジしましょう。登山童
扱いには様々な種類の草木が生えていて、四季を通じて楽しめます。



ねらいとして考えられるもの

- ・自然に親しみ、自然に対する興味、関心を高める
- ・健康や体力増進をはかる。
- ・仲間意識の向上を図る。

| 所員の指導 | 対象 | 月 | 人数 | 所要時間 | 費用 |
|-------|-------|----|--------|------|----|
| | 4年生以上 | 通年 | 5~100人 | 4時間 | |

団体が準備するもの

地図、食料、非常食、水筒、医薬品、雨具、
懐中電灯、電池、軍手、時計、帽子

げんきプラザで貸し出せるもの

トランシーバー

実施要領

コース案内

標高 1,051m 片道約 4km

横瀬町と飯能市に位置する。山頂付近は明るく開け、武川岳間近にそびえ、特に奥多摩方面の展望
が良い。林間コースで、四季折々の自然を楽しむ。

*名栗げんきプラザからのハイキングコースもあるが、道が不明瞭な箇所があるため、大栗沢林道か
らのコースで行くと良い。

導入

- ① コース説明
- ② 持ち物、服装の確認
- ③ 安全上の注意事項・留意事項の説明
 - ・ 歩き方（落石、転落に注意する）
 - ・ 危険な動植物（ヘビ、ハチ、とげのある植物等）
 - ・ 自然にやさしい活動（ローインパクト）になるように、フィールドマナーに気をつける。
 - ・ 動植物の採取や損傷はしない。
 - ・ ゴミは持ち帰る。
- ④ トイレを済ます。
- ⑤ 人員確認、健康観察

展開

- ① 引率者は、参加者の様子を把握し、参加者の実態に合わせたペースで歩く。
- ② 必要に応じて、コース上の動植物等を案内したり、自然観察を行うとよい。

まとめ

- ① 人員確認、健康観察
- ② ふりかえり
 - ・ 活動のまとめ、感想発表など

留意点

- ① 下見を必ず実施しましょう。
ルート、危険箇所、危険な動植物、気温、休憩・食事・観察ポイント、所要時間、疲労度などを確認しましょう。
- ② 緊急時等の対応を考えましょう。
 - ・ 引率者の役割の確認
 - ・ 緊急時の連絡方法（無線機、トランシーバー貸出し可）
 - ・ 救急薬品等の準備
- ③ 自然にやさしい活動（ローインパクト）になるように、フィールドマナーに気をつけましょう。
 - ・ 動植物の採取や損傷はしない。
 - ・ ゴミは持ち帰る。
- ④ 登山道にはトイレがありません。
- ⑤ 荒天時の判断は、参加者の実態等考慮し、団体で決定してください。